Press Release

報道関係者 各位

令和7年10月14日 (照会先)

全国健康保険協会栃木支部 企画総務グループ

電話:028-616-1692

# 2024年度 協会けんぽ栃木支部スコアリングレポート 発表

全国健康保険協会(協会けんぽ)において、2024年度の支部別スコアリングレポート※を作成しました。 栃木支部は全32項目のうちAランク(47支部中10位以内)が2項目、Bランク(11~37位)が27項目、Cランク(38位以下)が3項目となっております。

Bランクがほとんどを占めていますが、全体のうち17項目が全国平均以下となっています。

また、前年と比較してリスク保有者の割合(悪い数値)が変化がないもしくは高くなっている項目が多くみられます。

※スコアリングレポートとは、協会けんぽ都道府県支部ごとの健診受診率・特定保健指導実施率に加え、男女別の健診結果 及び問診結果の年齢調整平均値、医療費をレーダーチャートやグラフにより「見える化」し、支部の全国順位と健康課題を 把握できるようにした資料です。

## 栃木支部スコアリングレポートから見える特徴および課題

I. 健診受診率・特定保健指導実施率 (スコアリングレポート P2)

#### ●概要

生活習慣病予防健診受診率について、令和6年度より評価指標が「健診機関単位から被保険者単位」(※)に変更となったため、受診率・受診者数が減少している。健診機関単位での実績は前年度と同程度となる。 被扶養者の特定保健指導(初回面談)について、実施率・実施者数が減少している。

- ※健診機関単位とは、栃木県内にある健診機関で受診した方を単位とし、集計するもの。 協会けんぽ栃木支部加入者であっても、栃木県以外の健診機関で受診した場合は集計対象とならない。
- ※被保険者単位とは、協会けんぽ栃木支部加入者の健診受診数を単位とし、集計するもの。 栃木県内での健診受診であっても、加入支部が栃木支部でない場合は集計対象とならない。

#### ●課題

被扶養者の特定保健指導(初回面談)実施率が減少し、全国平均の実施率を下回っている。

Press Release

#### Ⅱ. 生活習慣病リスク保有者の割合 (スコアリングレポート P8、P12)

#### ●概要

男性:腹囲リスク・血圧リスク・脂質リスク保有者の割合が全国平均と比べても高く、結果としてメタボリスク及びメタボ予備群の割合が高い。また前年と比較しても、腹囲リスク・血圧リスク保有者が増加している。

女性:全国順位は6項目すべてが改善しているが、腹囲リスク保有者の割合やメタボリスク及びメタボ予備群の割合は 前年より増加している。昨年課題としていた脂質リスク保有者の割合は改善したが、全国平均を上回っている。

#### ●課題

メタボリスク及びメタボ予備群の割合が全国に比べ高い。 要因の1つである腹囲リスク保有者の減少が課題となる。

特に腹囲リスク保有者は全国順位が低い。

### Ⅲ. 生活習慣要改善者の割合 (スコアリングレポート P16、P20)

#### ●概要

前年と同様、男女ともに喫煙習慣がある者の割合が高い。 男性の飲酒習慣要改善者の割合は、全国平均と比べて高い。

#### ●課題

男女ともに喫煙習慣がある者の割合が全国に比べ高い。喫煙習慣の改善が必要となる。

#### Ⅳ. 医療費の状況(スコアリングレポート P24)

#### ●概要

1人当たりの医療費が年々増加している。栃木支部の1人当たりの医療費合計は全国平均を下回っているが、 1人当たり入院外医療費は全国平均を上回っている。

#### ●課題

1人当たりの合計医療費は増加傾向にある。入院医療費は全国平均より低いが、その差が縮小している。

Press Release

# 協会けんぽ 栃木支部からのお願い

」生活習慣病の予防や病気の早期発見・治療のために、お勤めの方だけではなく、 ご家族の方も <u>毎年健診を受診</u> してください。
] 労働安全衛生法に基づく定期健診を実施されている事業所様は、 <u>協会けんぽ加入者</u> <u>(40歳以上)の健診結果を提供</u> してください。
] 健診の結果、特定保健指導対象者と判断された方は、メタボリックシンドローム等の 生活習慣病を予防するためにも、 <u>特定保健指導を利用</u> してください。
] 定期的に <u><b>生活習慣の見直しと改善</b></u> を行ってください。
] 健診の結果、要治療者に該当した場合は、 <u><b>速やかに医療機関を受診</b></u> してください。
高血圧や脂質異常症などの生活習慣病と呼ばれる疾患は、初めは症状のないものがほとんどです。 血糖値や脂質値を高いまま放置しておくと、生活習慣病の重症化に繋がるため、早期発見・対処が :切となります。

#### 【添付書類】

・2024年度支部別スコアリングレポート ≪栃木支部≫

#### 《参老》

全国健康保険協会(協会けんぽ)は、健康保険法に基づいて設立され、国民の3人に1人、約4,000万人の加入者と、約269万事業所からなる日本最大の公的医療保険の保険者であり、主に、中小企業で働く方とその家族の皆さまが加入しています。その中で、栃木支部には栃木県内約3.6万事業所、約52万人の方が加入しています。(令和7年9月現在)